

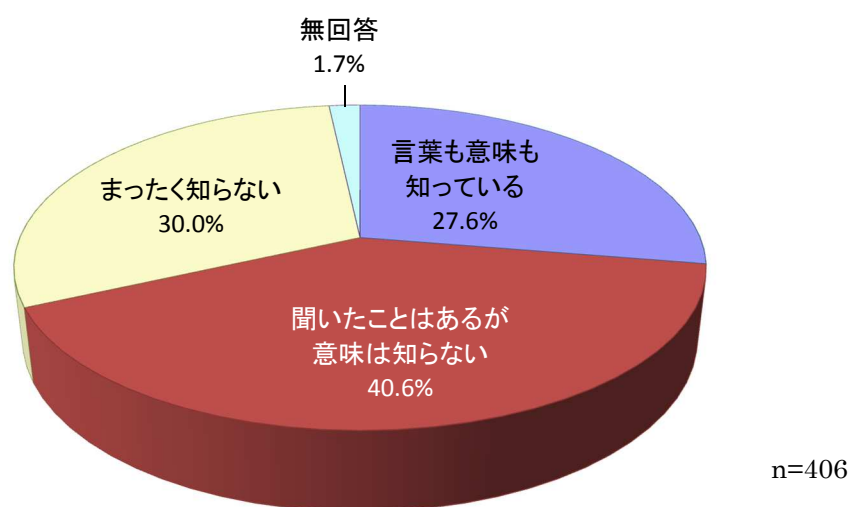
## 1 2. 「生物多様性」について

### (1) 「生物多様性」の認知度

◇ 「聞いたことはあるが意味は知らない」が約4割

問3 8	生物多様性という言葉を知っていますか	(○は1つ)
		n=406
1	言葉も意味も知っている	27.6%
2	聞いたことはあるが意味は知らない	40.6%
3	まったく知らない	30.0%
	(無回答)	1.7%

<図IV-12-1>全体



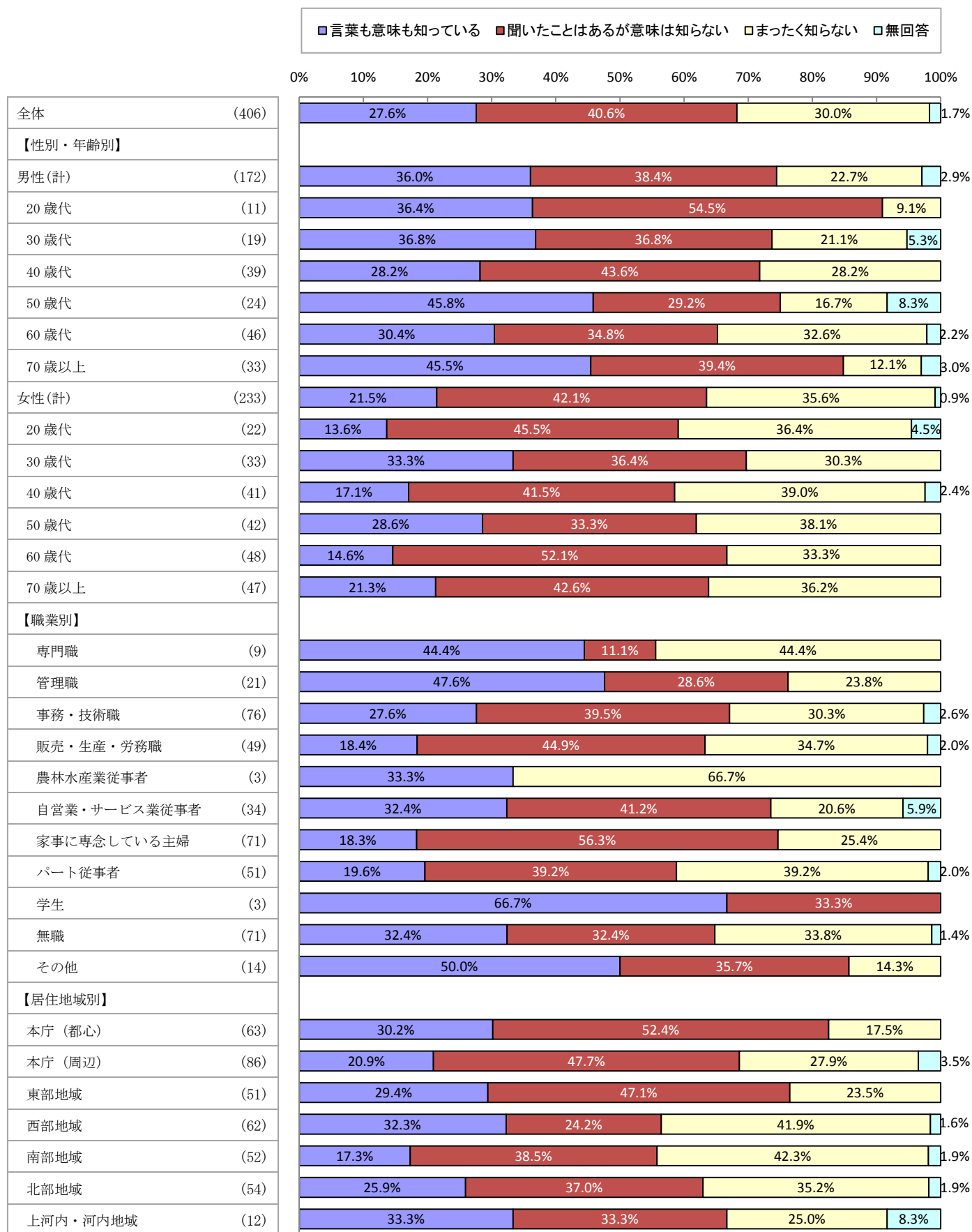
生物多様性という言葉を知っているかについては、「聞いたことはあるが意味は知らない」が40.6%で最も高く、次いで「まったく知らない」が30.0%、「言葉も意味も知っている」が27.6%と続いている。(図IV-12-1)

性別・年齢別でみると、「言葉も意味も知っている」は<男性/50歳代>が45.8%で最も高かった。一方、「聞いたことはあるが意味は知らない」は、<男性/20歳代>の54.5%が最も高かった。(図IV-12-2)

職業別でみると、「言葉も意味も知っている」は<学生>が66.7%で最も高かった。一方、「聞いたことはあるが意味は知らない」は、<家事に専念している主婦>の56.3%が最も高かった。(図IV-12-2)

居住地域別でみると、「言葉も意味も知っている」は<上河内・河内地域>が33.3%、「聞いたことはあるが意味は知らない」は<本庁(都心)>が52.4%がそれぞれ最も高かった。(図IV-12-2)

<図IV-12-2>性別・年齢別/職業別/居住地域別

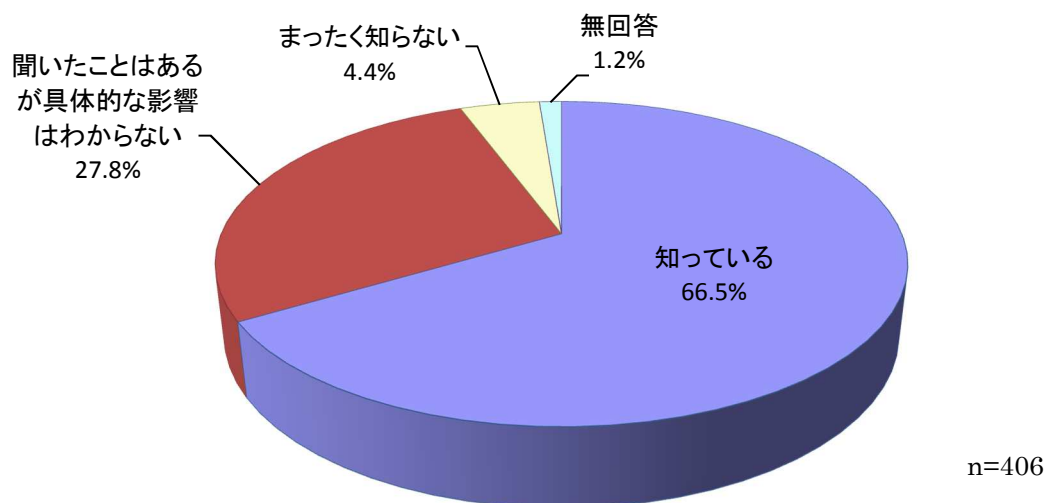


## (2) 外来種が及ぼす影響の認知度

### ◇ 「知っている」が7割弱

問39	外来種が及ぼす影響を知っていますか。	(○は1つ)
		n=406
1	知っている	66.5%
2	聞いたことはあるが具体的な影響はわからない	27.8%
3	まったく知らない	4.4%
	(無回答)	1.2%

<図IV-12-3>全体



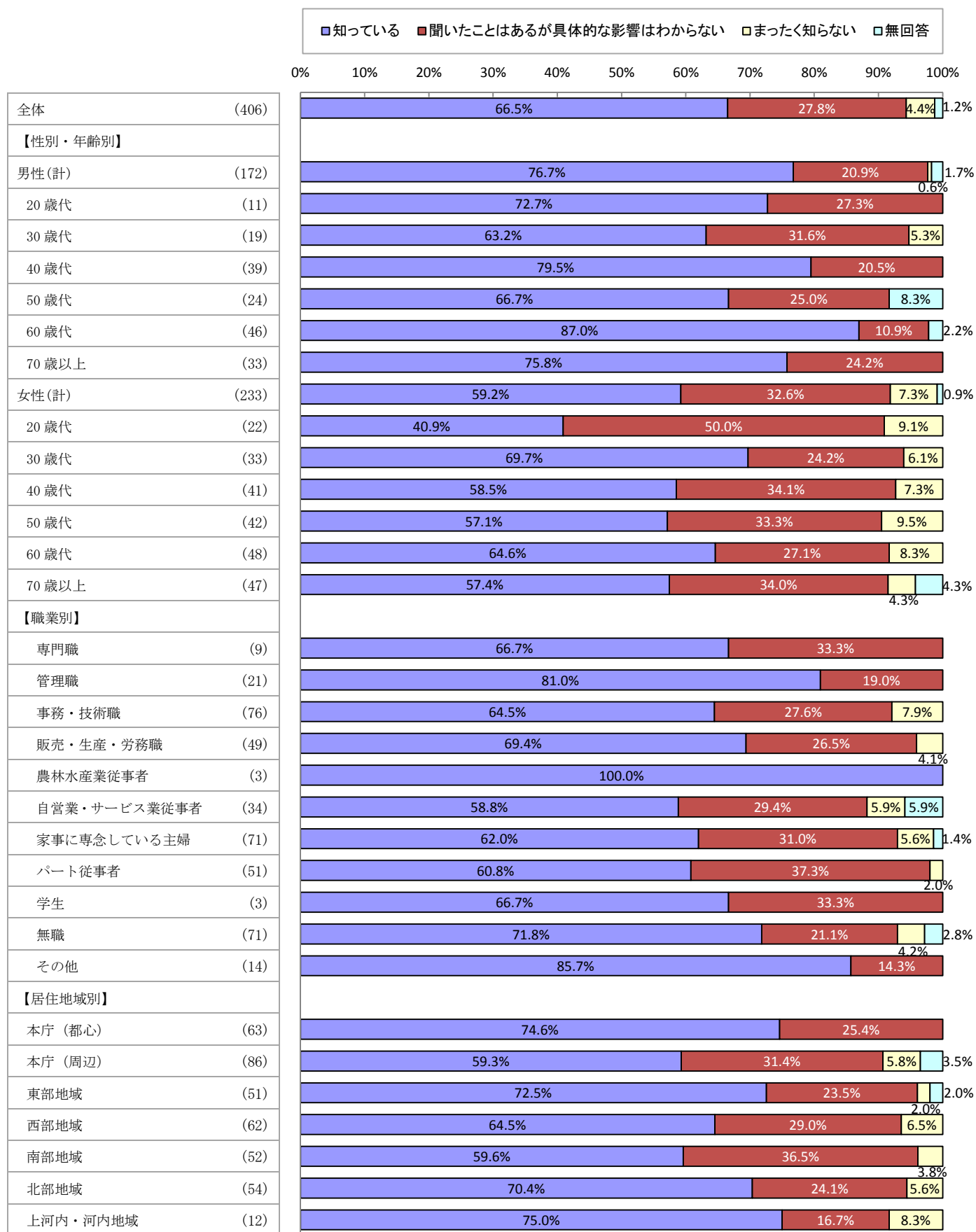
外来種が及ぼす影響を知っているかについては、「知っている」が66.5%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが具体的な影響はわからない」が27.8%であった。(図IV-12-3)

性別・年齢別でみると、「知っている」は<男性/60歳代>が約87.0%で最も高かった。「聞いたことはあるが具体的な影響はわからない」は<女性/20歳代>の50.0%が最も高かった。(図IV-12-4)

職業別でみると、「知っている」は<農林水産業従事者>100.0%で最も高かった。「聞いたことはあるが具体的な影響はわからない」は<パート従事者>の37.3%が最も高かった。(図IV-12-4)

居住地区別でみると、「知っている」は<上河内・河内地域>が75.0%、「聞いたことはあるが具体的な影響はわからない」は<南部地域>が36.5%でそれぞれ最も高かった。(図IV-12-4)

<図IV-12-4>性別・年齢別/職業別/居住地域別

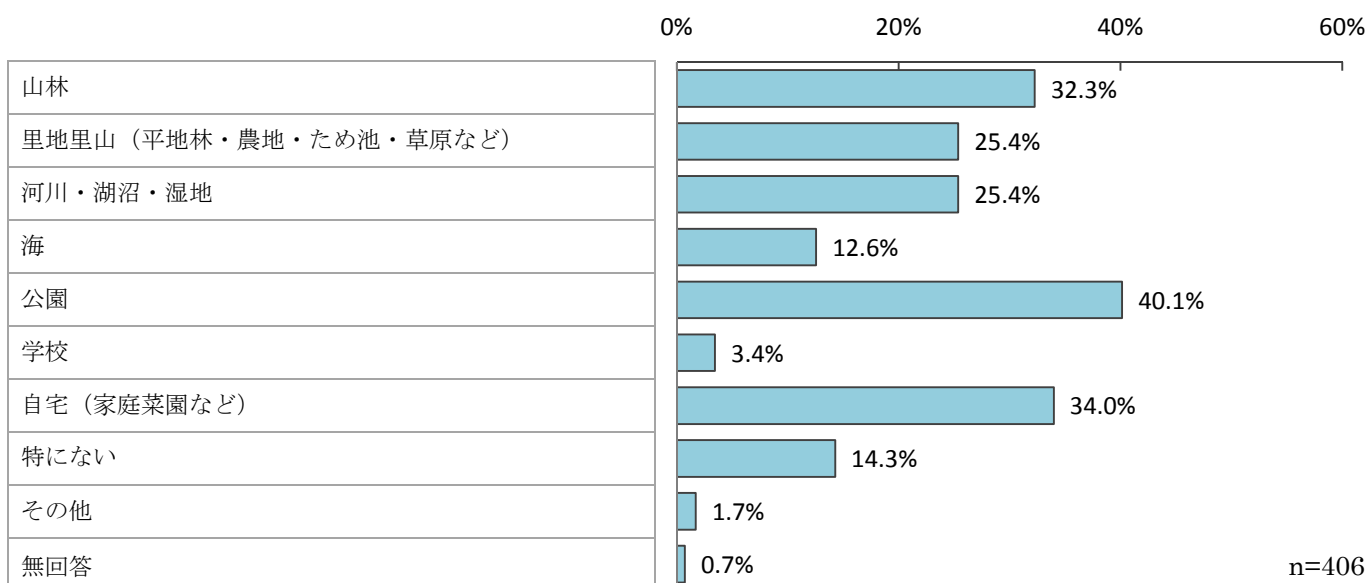


### (3) どのような場所で自然に親しむ機会を得るか

#### ◇ 「公園」が約4割

問40	どのような場所で、自然に親しむ機会を得ていますか。	(〇はいくつでも)
		n=406
1	山林	32.3%
2	里地里山（平地林・農地・ため池・草原など）	25.4%
3	河川・湖沼・湿地	25.4%
4	海	12.6%
5	公園	40.1%
6	学校	3.4%
7	自宅（家庭菜園など）	34.0%
8	特にない	14.3%
9	その他	1.7%
	（無回答）	0.7%

<図IV-12-5>全体



どのような場所で自然に親しむ機会を得るかについては、「公園」が40.1%で最も高く、次いで「自宅（家庭菜園など）」が34.0%、「山林」が32.3%と続いている。（図IV-12-5）

性別・年齢別でみると、「公園」は<女性/30歳代>が63.6%で最も高かった。「自宅（家庭菜園など）」は<女性/60歳代>の45.8%が最も高く、「山林」は<男性/70歳以上>の54.5%が最も高かった。（図IV-12-6）

職業別でみると、「公園」は<専門職>が77.8%で最も高かった。「自宅（家庭菜園など）」は<農林水産業従事者>の66.7%が最も高く、「山林」は<管理職>の47.6%が最も高かった。（図IV-12-6）

居住地域別でみると、「公園」は<本庁（都心）>が54.0%で最も高かった。「自宅（家庭菜園など）」は<上河内・河内地域>の75.0%が最も高く、「山林」は<本庁（周辺）>の37.2%が最も高かった。（図IV-12-6）

<図IV-12-6>性別・年齢別/職業別/居住地域別

